

ボールパーク構想推進に係る市民説明会

(2024年7月5日実施)

【主な質疑応答記録】

□ 質問・意見内容 → 北広島市回答

<JR 新駅に関すること>

□ 市内の路線バスが減っているのに新駅にお金を使うのはどうか。

→ バス路線に関しては、過去に循環型のバス路線に再編するなど路線の見直しを行ってきましたが、新型コロナウイルスの影響等により利用者が減少、加えて運転手不足により、バス路線の維持ということが本市に限らず大変な状況となっております。

市の公共交通の会議を中心にバス事業者を含めて今後のバス路線のあり方に関して議論を進め、利用が増えるような施策を考えていく必要があります。

新駅は、F ビレッジのためだけに必要な駅だと考えてはいなく、様々なまちづくりへの効果があるといえます。まちづくりは5年10年その先を見据えて進めていく必要があります。新駅ができることにより民間事業者の開発などが十分期待されます。新駅エリアのまちづくりを進めることで、将来的に持続可能なまちをつくっていくことができると考えております。

□ 新駅を除いた北広島市のボールパーク構想の総事業費はいくらか。また、市債の発行による将来の財政状況をどう見込んでいるのか。

→ 令和4年度までの事業費が約114億7,000万円となっており、国及び北海道からの支出金が約52億2,000万円、残りの62億5,000万円のうち地方債が55億4,000万円、その他財源2億9,000万円、一般財源4億2,000万円となります。

財政健全化法の中で将来負担比率や実質公債費比率などの指数について、国が基準を定めております。

実質公債費比率の国が定める基準は25%となっており、本市の令和4年度決算では8%となっております。市債の償還額のピークを見込んでいる令和15年度ごろは推計で12%を見込んでおり、国の基準より半分程度となります。

将来負担比率の国が定める基準は350%となっており、本市の令和4年度決算では81%、ピークを見込んでいる令和9年度ごろは推計で150%を見込んでおり、国の基準以下となります。

□ 新駅を決定したときの住民の総数と何人が賛成したのか割合を明確な数字でお示しいただきたい。

→ 市議会の中でご審議いただいておりますが、明確な数字はございません。

□ 新駅ができて大曲・輪厚・西の里の地区にはどういったメリットがあるのかお示し下さい。

→ 各地区への波及効果ですが、新駅ができることによって民間事業者の開発などが期待され

ます。そこで得られる雇用や税収、それを財源にまちづくりの様々な政策に繋げていくことが可能となります。

□ **市民の利用が少ないと思えるため、請願駅を取り下げた方が良いと思う。**

➔ 請願駅については、市議会でご審議いただき補正予算が可決されたところであり、取り下げることは考えておりません。

□ **新駅建設費が 120 億から減ったのはなぜか。**

➔ 設計の見直しや用地の取得等いろいろな協議をしていく中で、圧縮することができました。

□ **説明会をやってから新駅の議決をするべきではないか。**

➔ 6 月の議会において新駅の整備にかかわる補正予算を可決いただきましたが、まずは市議会でご議論いただき、その内容を持って地域の皆様への説明を行いながら事業を進めております。

□ **昨年 10 月に臨時議会で調査費の予算が計上され、本年 6 月の議会では着工予算が議決されたが、JR から調査報告があった内容について、市側で検討できる体制はあるのか。**

➔ JR 北海道と毎月複数回協議をしており、土木職・建築職を中心に検討しております。

□ **新駅について、ボールパーク開業に伴い利益が増えている球団と JR 北海道が建設費を負担すべきだと思う。**

➔ 民間資金の調達については、企業版ふるさと納税を活用した資金調達等を進めていき、市の負担が最小限となるように努めてまいります。JR 北海道については、JR 北広島駅のホーム延長や、新駅建設に伴う JR 北広島駅の改修を負担していただいております。

□ **起債の利率はどれぐらいになるのか。**

➔ 現時点では、年利 0.9%程度を見込んでおります。

□ **市民説明会の資料では、新駅の建設費が 112 億 5,000 円。北海道新聞では 103 億 3,000 円と掲載されていた。なぜ 10 億増えているのか。**

➔ 新聞報道については、本年 6 月議会で議決いただいた予算金額が掲載されております。来年度以降も単年でかかる費用もありますので、その総額が 112 億 5,000 円となります。

□ **財政収支の見通しについて、令和 15 年以降に年に 1 億円以上黒字になると予想されています。現時点での増収の項目を教えてください。**

➔ 新駅の整備を含めたボールパーク構想に係る財政効果については、土地の使用料やネーミングライツ料、企業等からの寄附金による収入増のほか、固定資産税や法人市民税など税収面においても今後さらなる好影響が見込まれると考えております。

□ **新駅の費用負担は球団に求めているのか。**

➔ 球団とは定期的にコミュニケーションを取り、話し合いを進めているところです。

□ **JR 北海道と工事施工協定書を締結する前に市民から意見を求める予定はあるのか。**

➔ 個別に市民への説明会を行う予定はございません。

□ **もっと簡素な駅にするべきじゃないか。**

➔ 乗降客の安心安全を第一優先としながら設計をしているため、華美な施設とはなっておりません。

□ **新駅整備によって今まであった助成金がなくなってしまった。税金を納めている市民への助成金がなくなるのはどうなのでしょう。**

➔ 現在約 370 事業を行っており、それぞれの事業に目的や目標があります。一定程度の目標

が達成されると事業の統廃合や新たな事業を行っております。限られた予算の中で進めていくには統廃合や廃止をしなければ新しい事業を行うことができず、市議会でご議論いただきながら予算付けをしております。

□ **新駅だけの説明会をやる予定はないか。**

➔ 新駅を含めたボールパーク構想の説明会を行ってきております。市民説明会でいただいたご意見を参考に議会でご審議しておりますので、新駅のみでの説明会を現在のところ行う予定はございません。

□ **国の補助金は社会資本整備総合交付金を考えているのか。**

➔ 社会資本整備総合交付金を活用する事業となっております。

□ **ダイヤはどのような想定か。**

➔ 快速は止まらず、普通列車のみ停車する想定です。

□ **新駅北口の有効活用・開発は検討しているのか。**

➔ 新駅の北口は工業用地となっておりますが、今後のまちづくりの中で検討を進めていきたいと考えております。

□ **新駅ができることによって JR 北広島駅に人が来なくなるのではないか。**

➔ JR 北広島駅周辺については、市のまちづくりにおいて商業や文化、居住等、市民の皆様の日常利用の高いエリアとなっております。現在ではそれらと併せて複合施設等の整備を進めており、集客性の高いエリア形成を進めております。

□ **新千歳空港駅は運賃に上乗せして利用料を取っていると聞いている。新駅も同様にできないのか。**

➔ 新駅については、市民や学生等の利用も見込まれており、利用者から利用料を徴収することは考えておりませんが、財源確保については、様々な観点から検討してまいります。

< **ボールパーク構想に関すること** >

□ **大曲は球場から距離も遠く、バスで行くとナイターは帰りのバスがなくなってしまうなどがあり、ボールパークに関心が薄い。**

➔ 大曲行き等のバスについては、昨今の運転手不足等により増便等が叶わない状況となっておりますが、バス事業者との協議は継続してまいります。市として実証実験として市バスを活用した試合観戦の取り組みを計画しており、それを踏まえ西の里や西部地区などでも実施できるように考えております。

□ **北海道新聞の記事で商工会が調査した結果、ボールパークが開業して、28%が去年より良かった、50%が変わらなかった、20%が下がったと出ており、経済効果が出ていないのではないか。**

➔ 28%を大きく見るか・小さく見るかについては、様々な考え方があるかと思えます。業績が上がっている事業者がいることは事実でありますので、引き続き底上げできるような取り組みを商工会や観光協会と進めてまいります。

□ **F ビレッジ開業後の変化の市民満足度調査で 3 以下が全体の 1/3 あり、特に交通関係で悪い評価を受けている。**

➔ 交通渋滞の関係について、北海道警察がカメラによる監視で制御していただくシステムを F ビレッジ周辺の信号機で導入をしており、渋滞は開業当初よりは減っている認識であります。

□ **若い世代の人の意見をもっと貰うべきだともう。**

→ 過去の説明会においても若い世代の方が参加されておりますし、窓口や電話等で若い世代の方からご意見をいただくことも多くあります。色々なご意見をいただきながら、検討を進めてきております。

□ **財界さっぽろの2024年1月号に新駅周辺の三日月エリアを大林組が買収したと記事に載っている。市有地があると思うが、市有地も売っているのか。**

→ 旧土木事務所の土地は市有地として残っております。

□ **日ハムファーストになっているのではないか。**

→ 本市の総合計画基本構想において、ボールパーク構想によるまちづくりを掲げております。本構想に基づき様々な取組みを進めているところであります。

□ **北広島駅周辺とFビレッジで重複する事業者がいるが、こちらの棲み分けを球団と北広島市で行っているのか。**

→ 球団と北広島市では行っておりません。

現在、JR北広島駅西口で新たな開発が進められておりますが、Fビレッジ側の事業者・西口側の事業者については、それぞれが企業理念の基、マーケティング等を行っていると考えております。

<その他>

□ **新駅では通勤・通学でどれぐらいの人数を見込んでいるのか。**

→ 非試合日については、高校生500人、大学生1,400人、従業員が2,800人、その他来場者や住民等で3,000人、併せて約8,000人を見込んでおります。

□ **新駅の名称でネーミングライツを募集して市の負担を減らせるようにしたらどうか。**

→ ネーミングライツ等含め検討を進め市の負担が減らせるよう努めてまいります。

□ **試合終わりに自転車が歩行者とぶつかりそうになっている。自転車との接触事故が起きないように取り組んで欲しい。**

→ 安心して歩行できるように注意喚起してまいります。